

令和3年度静岡県地域少子化対策重点推進交付金(令和2年度第3次補正予算)実施計画書個票

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	機運醸成の取組		
関連事業メニュー	2.2.3 主に若い世代に対し、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプランを希望どおり描けるよう、その前提となる知識・情報を提供し、考える機会を持たせる取組		
個別事業名	高校生ライフデザインセミナー	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日		
対象経費支出予定額 ※(注)1	270,000 円		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本年度末に、本市における少子化対策に関する取組を具体的かつ総合的に推進するため、この度改定された国の少子化社会対策大綱の趣旨を踏まえた、本市独自の少子化対策プランを策定予定である。</p> <p>この中で、出会いの場の提供等の結婚に対する取組支援については、「結婚、妊娠・出産、子育ての希望が実現できる環境づくり」の施策として、サポートを望む市民への各種取組を推進するとしている。</p> <p>取組の実施に当たっては、下記のカテゴリーに基づき適切な支援を行う。</p> <p>(カテゴリー1) 高校生等 (カテゴリー2) 結婚意欲は高いが交際相手がない人 (カテゴリー3) 結婚意欲が低く、交際相手もいない人 (カテゴリー4) 結婚意欲は低い但し交際相手はいる人 (カテゴリー5) 結婚意欲が高く交際相手もいる人</p> <p>このうち、本個別事業は、カテゴリー2～3の独身男女に向けた出会いの場の創出・婚活への支援を軸とし、全市的な結婚機運の醸成を図るための中核的な事業として実施するものである。</p> <div style="text-align: center;"> </div>		
(個別事業の内容) ※(注)3	<p>進学や就職等を考える時期である高校生・大学生等を対象に、結婚や妊娠・出産・子育てというライフイベントを含めた10年後、20年後の自分の姿を想像し、より良い人生設計を行う機会を提供するとともに、グループワークを通し十人十色の人生設計を共有し理解することで、価値観の多様性に気づきを与えることを目的として本事業を実施する。</p> <p>【狙い・効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女が互いの身体的性差を十分に理解し合い、人権を尊重しつつ、相手に対する思いやりを持って生きていくことの意識付けに繋げる。 今後の自分の人生における具体的な目標を設定する機会を創出する。 結婚・妊娠・出産に向けての体調管理の仕方や、保育園等を利用して、子どもに触れ合う機会を設けることにより、子育てを具体的にイメージする機会を創出する。 <p><現状と課題></p> <p>平成29年度から少子化対策事業の一環として高校生等を対象に実施しているが、進学や就職を目の前の課題としている高校生に対し、結婚や出産をテーマとしたセミナーに対する応募数は少ない状況にある。キャリア教育の推進という視点において高等学校等の教員に理解を求め、連携を図りながら、高校生等にアプローチしていくことが課題である。</p> <p><課題への対応></p> <p>高校へのチラシの配布、市ウェブサイト、コミュニティFM番組放送などを活用した周知を継続する。</p> <p>高校生を対象にしたイベント(進学就職フェアなど)に出向き、高校生本人や保護者に直接アプローチする方法でセミナーの参加を促すとともに、オフィシャルサポーター登録企業(個別事業①)への情報発信及び、子どもフェスや子どもマルシェ会場内に当該のブースを設け、家族・親戚・知人に向けたPR活動を行う。</p> <p>セミナーの有用性について理解を得るため、参加する高校生が通学する学校の関係者に、セミナーへの同席を求めることとする。</p>		

個別事業の内容

【セミナーの開催】

○開催回数： 2回(第1回:6月、第2回:10月)※学校の行事予定に配慮する

○セミナーの内容

- ・将来、富士市で結婚・出産・子育てをイメージしてもらうよう、子育て中の方から経験話を取り入れる講義内容。
 - ・人生設計には多様な選択肢・価値観・生き方・家族形態等があることを踏まえ、自らの将来についてライフデザインできるような講義内容とする。
 - ・グループワークを通し、ファシリテーターの進行のもとライフデザインシートの作成・発表を行う。
 - ・ファシリテーターは、妊娠適齢期についての正しい知識等、ライフデザインシートを作成する上での基礎知識を伝える。
 - ・作成したライフデザインシートはグループ内で共有し、ライフスタイルの多様性や男女の違いについて啓発する。
- ※セミナーの開催に当たっては、参加する高校生が通学する学校の関係者に、セミナーへの同席を求めることとする。

○対象： 市内在住・在学の高校生 各30人

○会場： 富士市役所、富士市立保育園

○プログラム：

(第1回)結婚・妊娠・出産に繋がる体調管理についての講座

- ・医師や保健師による将来に向けた体調管理術(卵子の老化や不育症、加齢に伴う妊娠リスク、男性の不妊等)について学べる講義内容とする。

(第2回)結婚後の子育てと仕事のワークライフバランス講座

- ・保育園を会場にすることで、保育士の仕事の雰囲気を感じたり、乳幼児等と交流したりして、子育てをイメージできる講義内容。

【委託料】270千円

(内訳)印刷製本費 94千円(チラシ:市内6校に配布:@50円×1,500部(施設配架含む)=75,000円)
(ライフデザインシート:@187.5円×50部(予備含む)×2回=18,750円)

消耗品費 10千円(事業用文具)

講師料 20千円(@20,000円×1回=20,000円)

司会料報償費 88千円(@44,000円×2回=88,000円)

サイト運営管理費 58千円(申込受付サイト運用)

【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

- ・山形県 高校生のライフデザインセミナー事業

【事業実施にあたっての留意点】

本事業の実施に当たっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

個別事業の内容

	KPI項目	単位	目標値	現状値
<p>・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4</p>	<アウトプット>			
	・セミナーの開催回数	回	2	
	・ライフデザインセミナーの参加目標人数	人	60	
	・ライフデザインセミナーの参加目標人数に対する達成率	%	100	
	・乳幼児との触れ合い体験参加目標人数	人	30	
	・乳幼児との触れ合い体験参加目標人数に対する達成率	%	100	
	<アウトカム>			
	・セミナーの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	%	90	
	・妊娠・出産等に関する医学的・科学的に正しい知識を得られた参加者の割合	%	80	
	・講義等を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	%	90	
・セミナーをとおしてライフデザインの大切さを考えさせられた参加者の割合	%	90		
・子育てに対する理解が高まった、または、乳幼児等に関心を持つようになった参加者の割合	%	100		
・県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	静岡県が開催する情報交換会等に参加するとともに、静岡県が実施する「ふじのくに少子化突破戦略」に位置づけられた結婚に対する取組と整合・連携を図りながら、市は、地域に即したニーズに焦点をあて、事業を実施する。			
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)6	本個別事業への参加者は、高校へのチラシの配布のほか、地元コミュニティエフエム放送を通じて募集することとしている。			
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7	<p>※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>(関係部局等) 富士市市民部多文化・男女共同参画課</p> <p>ライフデザインシートの作成・共有には、個人の人生設計に性別役割分担意識等一方的な価値観を押し付けることのない(配慮すること)ように留意し、富士市市民部多文化・男女共同参画課と連携し、ライフスタイルの多様性や男女の違いについて適切に啓発する。</p>			
・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8	<p>※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/> 無</p> <p><input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約</p> <p>(事業の内容) 本個別事業の運営</p> <p>(随契の理由) 一連の作業の円滑な実施やFM放送等を活用し当市の幅広い分野・世代の市民に対し、結婚支援に関する呼び掛けが期待できるため。</p>			
・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9	<p>※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>取組名: _____</p> <p>有の場合の担当部局: _____</p>			

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「各区分における取組の全体像及びその中で本個別事業の位置付け」には、区分(①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③重点課題事業、④結婚新生活支援事業)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組と連携しているのかを記載すること。

3「個別事業の内容」には、個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町は、個別事業ごとに効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

5「県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

6「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。

7「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関係部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。

8「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。

9「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。